

教科・科目	公民・公共	単位数	2単位	学年・学級	1年必修
使用教科書	『高等学校 公共』（数研出版）		副教材	『高等学校 公共—これからの社会について考える— 整理ノート』（数研出版） 『ライブ！2023 公共、現代社会を考える』（帝國書院）	

学校教育目標		郷土を愛し たくましく生きよう 自ら学ぶ意欲を 持ち続けよう					
育成を目指す資質・能力	傾聴力	○	協働力	○	議論する力	○	
	自省力		理解力	○	批判力	○	
	自己実現力		表現力	◎	情報活用能力	○	
学習の到達目標	<p>人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。</p> <p>(3) よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。</p>						
評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現		③ 主体的に学習に取り組む態度			
A 活用できる	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解し、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を使って、表現することができる。		よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵かん養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めている。			
B わかる・できる	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解し、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を調べまとめる技能を身に付けている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を使って、表現することができる。		よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、考察や理解を通して涵かん養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めている。			
C 努力を要する	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するのに努力を要する。	現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に考察し公正に判断する力や、構想したことを議論する力を使って、表現するのに努力を要する。		よりよい社会の実現を視野に、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国が協力し合うことの大切さについての自覚などに努力を要する。			
具体的な改善方法	・単元テストで7割以上 ・考査対策課題への取組	・評価問題（パフォーマンス課題）への取組 ・ワークシート課題学習		・ワークシート課題学習 ・授業アンケートへの取組			
評価基準 (各10段階)	A 10 ～ 8 B 7 ～ 3 C 2 ～ 1	A 10 ～ 8 B 7 ～ 3 C 2 ～ 1		A 10 ～ 8 B 7 ～ 3 C 2 ～ 1			
	評価の方法 ・単元テスト ・定期考査 ・レポート、プレゼン等	評価の方法 ・レポート、プレゼン等 ・ワークシート ・評価問題（パフォーマンス課題）		評価の方法 ・ワークシート ・授業アンケート			

【学習計画】

月	単元	学習の目標	評価の観点			自己評価	実際評価
			①	②	③		
4	ガイダンス	1年間の学習内容、シラバスの活用方法について理解する					
	巻頭特集 公共的な空間をつくる私たち	<p>青年期、思想・哲学、共生社会に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。また、青年期、思想・哲学、共生社会に関する諸資料をさまざまな媒体を通して収集し、役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用できる。</p> <p>青年期、思想・哲学、共生社会から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。</p> <p>青年期、思想・哲学、共生社会に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、人間としての生き方について考察しようとしている。</p>	○	○	○	単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題	

5	第1章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方	西洋近現代の思想、現代の諸課題に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。また、西洋近現代の思想、現代の諸課題に関する諸資料をさまざまな媒体を通して収集し、役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用できる。	○			
	第1節 西洋近現代の思想 第2節 現代の諸課題と倫理	西洋近現代の思想、現代の諸課題から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。 西洋近現代の思想、現代の諸課題に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、人間としての生き方について考察しようとしている。	○ ○		単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題	
【前期中間考査】			○		定期考査	
6	第2章 公共的な空間における基本原理	民主社会の基本原則や日本国憲法、人権、国会、内閣に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。また、民主社会の基本原則や日本国憲法、人権、国会、内閣に関する諸資料をさまざまな媒体を通して収集し、役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用できる。	○			
	第1節 民主社会の基本原則 第2節 日本社会の基本原則	民主社会の基本原則や日本国憲法、人権、国会、内閣から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。 民主社会の基本原則や日本国憲法、人権、国会、内閣に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、民主社会や日本社会のあり方について考察しようとしている。	○ ○		単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題	
8	第3章 ルールをつくり守る私たち	法や契約、司法に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。また、法や契約、司法に関する諸資料をさまざまな媒体を通して収集し、役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用できる。	○			
	第1節 法と契約 第2節 司法参加の意義	法や契約、司法から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。 法や契約、司法に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、法や契約、司法のあり方について考察しようとしている。	○ ○		単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題	
【前期期末考査】			○		定期考査	
		🔄振り返り	○		授業アンケート	
9	第4章 政治に参加する私たち	選挙や政党、地方自治、安全保障、国際政治に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。また、選挙や政党、地方自治、安全保障、国際政治に関する諸資料をさまざまな媒体を通して収集し、役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用できる。	○			
	第1節 政治参加と民主政治の課題 第2節 国際政治の動向	選挙や政党、地方自治、安全保障、国際政治から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。	○ ○		単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題	
11	第3節 国際政治の課題と日本の役割	選挙や政党、地方自治、安全保障、国際政治に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、選挙や政党、地方自治、安全保障、国際政治のあり方について考察しようとしている。	○			
【後期前期考査】			○		定期考査	
12	第5章 経済活動を行う私たち	経済のしくみや産業の変化、市場経済、金融、財政、社会保障、国際経済に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。また、経済のしくみや産業の変化、市場経済、金融、財政、社会保障、国際経済に関する諸資料をさまざまな媒体を通して収集し、役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用できる。	○			
	第1節 経済のしくみと産業の変化 第2節 市場経済のしくみと金融 第3節 財政と社会保障 第4節 国際経済の動向と課題	経済のしくみや産業の変化、市場経済、金融、財政、社会保障、国際経済から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。 経済のしくみや産業の変化、市場経済、金融、財政、社会保障、国際経済に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、経済のしくみや産業の変化、市場経済、金融、財政、社会保障、国際経済のあり方について考察しようとしている。	○ ○		単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題	
【後期期末考査】			○		定期考査	
		🔄振り返り	○		授業アンケート	
3	課題探究編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	災害・防災に関する基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。また、災害・防災に関する諸資料をさまざまな媒体を通して収集し、役立つ情報を適切に選択して、効果的に活用できる。 災害・防災から課題を見出し、多面的・多角的に考察し、社会の変化やさまざまな立場、考え方を踏まえて公正に判断して、その過程や結果をさまざまな方法で適切に表現できる。 災害・防災に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、災害・防災のあり方について考察しようとしている。	○ ○		単元テスト レポート、プレゼン等 ワークシート 評価問題	

🔍最終評価（自己評価／実際評価）

① 知識・理解	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
⋮	⋮	⋮